第5029号（2-2）

READAS リーダァスクラブ

1994年1月6日創刊・毎日発行

リーダァスクラブFAXニュース

(2014年)平成26年 7月 22日 火曜日

発行所 三輪厚二税理士事務所／顧問料不要の三輪会計事務所（編集・発行：税理士　三輪厚二）
大阪市中央区備後町2-4-6　TEL：06-6209-7191　WEB：http://www.zeirishi-miwa.co.jp

♤ 平成25年　訴訟の概要

Q：平成25年度の訴訟の概要が公表されたそうですが、どのような内容だったのですか？

A：次のような内容でした。

【解説】

さきごろ、国税庁から平成25年度の訴訟の概要が公表されました。

主な内容は、次のとおりです。

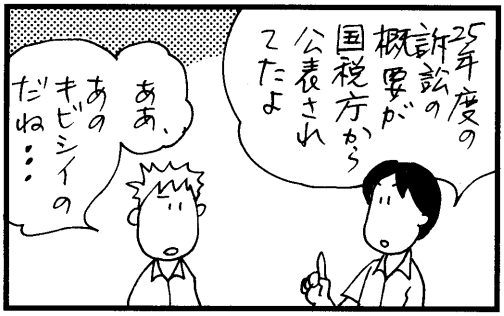
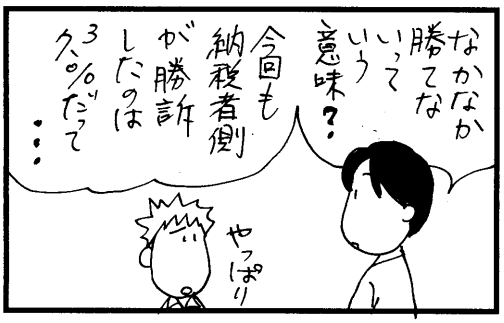
①訴訟の発生状況

訴訟の発生件数は、所得税、法人税、消費税、徴収関係、審判所関係に係る事件が減少したことに伴い290件と過去10年間で最少で、前年度と比べ50件（14.7％）の減少でした。

所得税関係が94件（昨年128件）で一番多く、次いで法人税関係が61件（昨年78件）、徴収関係が56件（昨年62件）となっています。

②訴訟の終結状況

訴訟の終結状況は328件で、このうち、国側が一部敗訴したもの及び全部敗訴したものは24件（一部敗訴９件、全部敗訴15件）で、その割合は7.3％（一部敗訴2.7％、全部敗訴4.6％）となっています。

納税者が勝訴するのは、相変わらず厳しい状況です。

平成25年末に訴訟が係争中となっているものは、課税関係が257件、徴収関係が40件、審判所関係が２件となっています。